



第21回



# 中央区ブーケ祭り

～職場で、地域で、家庭で働く人たちへの応援歌～

日時：令和5年6月23日（金）10時～16時

6月24日（土）10時～16時

場所：中央区立男女平等センター「ブーケ21」

## 「ブーケとともに新たな一歩」

《参加団体（五十音順）》

ALOHA

アマービレ

オスピーの会

カトリアグループ

かな書道を親しむ会

京橋防火女性の会

傾聴ボランティアグループうさぎの会

曙光会

新婦人コーラスエーデルワイスの会

新婦人女性の地位向上委員会

太極拳・気功・麟の会

中央区環境保全ネットワーク

中央区社会福祉協議会

中央区消費者友の会

中央区女性海外研修者の会

中央区女性史勉強会

中央区女性ネットワーク

中央区伝統文化塾-松園会

中央区文化財サポーター協会

東京都下水道局中部下水道事務所桜橋第二ポンプ所

日本橋モラロジー事務所

人形教室みやび会



FLAP はばたき

レイ・ロケラニ

朗読の会

朗読ボランティアグループわかはや会

中央区

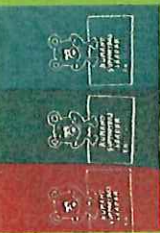


主催：中央区ブーケ祭り実行委員会・中央区

【和歌山県】



# 和歌山県立熊野高等学校



## 熊野サポーターズリーダークラス制作班



### 「熊高“絆”プロジェクト」

① 高齢者宅を訪問し安否確認を行うハートフルチェックボランティア

第2年ぶりにハートフルチェックボランティアによる高齢者宅訪問を再開しました。6月下旬から11月のペースで対象の高齢者宅をまわって訪問しています。今年度は14地区19世帯で活動に当たり、積極的に訪問しています。OGでもおられる訪問員は「年輩者もこうやって活動できるのはうれしい、地域に貢献したい」と感じています。



② 地域イベント活動/ダンス披露や交流活動

地域で開催される「紀州ばさこい祭り」ほか、行政による地域活性化イベントなどで、よまこい踊りやヒップホップ、ダンスを披露して活躍を盛り上げています。講演会のオーブニングや、子どもたちの貧困救済を目的としたマルシェでのブーススタッフ等にも積極的に参加しています。



③ 脱プラスチック! 麦わらストローポーンアイデア!

脱プラスチックストローを目指したSDGs14.15(海の豊かさを守る)の取り組みでサポーターズダンス班全員で講演を受講し、地元の方々が育てた麦を再利用してストローを作りました。その後この活動をインスピレーションとして、タで披露しました。



### 「女性のAED使用率を高めるために」 ～AEDシート作成物語～

★AEDについて  
AEDの使用が必要となるのは、何らかの理由で心臓が正しいリズムで脈打てなくなり、心臓のポンプ機能が果たせなくなる心室細動や心室性心室細動が起きます。心室細動や心室性心室細動は誰にでも起こりうることで、最近ではAEDを使用しその場に居合わせた人が電気ショックを与えることが救急処置法として知られています。また日本AED財団によるとAEDを用いて電気ショックが行われれば、約6倍の人の命が救えると言われています。そこで女性のAED使用率が少ないことに着目し、AEDシートの作成を始めました。

★AEDシート作成のきっかけ

《日本では》1年間で約7.9万人、1日で約200人  
7分に一人が心臓突然死で亡くなっている

男性よりも女性のAED使用率が少ない

《高校生のAED使用率》  
男子高校生・・・83.2%、女子高校生・・・55.6%

【理由】上半身を出すことに抵抗=女子にはAEDが使われにくい  
私たちは女性のAED使用率を上げるため上半身を隠すシートの制作を開始しました。現在の形になるまでには消防署の方たちとも連携を取り、何度も試行錯誤を重ねました。

★素材について

最初には捨てられる傘を使用しましたが、使用後は洗うことができず、イロン製の布地を使い、扱いやすくしました。AEDシートの両端部分には使用しなくなった捨てられる教科書など裁断し重りとして活用しています。重りは頑丈にするためにのり付けしていますが、雨に濡れた場合ははらばらになることも考えられ、角どが入っている袋に必要だを感じています。  
★AEDシートが入っている袋には熊野高校をイメージした熊野イラストが描かれています。そして、誰もが簡単に使用することができるように説明書と一緒になっています。

★AEDシートは胸骨圧迫をする際に一目で分かるように目印をつけ、電極パッドは皮膚に直接貼るため位置も分かりやすいようにしています。分かりやすくすることでAEDを操作する人が落ちついて確認行動することを目的としています。